

平成20年10月 3日

国土交通省道路局長 様

湧別町長 奥谷 公敏



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

標記の件について、別紙のとおり提出致しますので、よろしくお取り計らい願います。

【総務部総務課企画財政G】

道路は、都市並びに地方における住民生活の向上と経済生活の保持を図る上で、最も基本となる施設であり、活力ある経済に支えられた社会を実現するためには、道路整備を緊急かつ計画的に推進する必要があります。

他方では無駄に思えるような道路であっても、道路整備計画の策定時点においては地元自治体や周辺自治体関係者などと協議を重ねて整備計画等がまとめられているものであり、農林漁業をはじめとする物流、高次医療へのアクセスなど地方が抱える課題の解決に大きく起因するものであります。

よって、地域が期待する道路整備を計画的かつ着実に推進するため、また地方が抱える課題解決のためにも、道路整備に必要な財源確保望みます。

国道花壇等(緑地帯)の管理を地域住民の手で行われる事業が広がりつつあり、本町においても計呂地地区において国道の花壇管理の委託を受けております。委託を受けている地域としては、高齢化や過疎化によって取り組みが難しくなりつつある現状にありますが、自分たちの地域を自分たちで美しくということを基本にできる限り取り組んで参りますので、今後とも活動に対する十分なサポートをお願いします。また、その他直営によって管理している国道沿線の草刈や補修など、今後とも適正な管理をお願いします。

今後の道路行政についての意見・提案

- 1 地域の現状と抱える課題

様式

北海道湧別町

現状

- 1) 地域間格差への対応や生活重視の視点を踏まえた地方の活性化、自立に必要な地域幹線道路の整備、高次医療への広域アクセス
- 2) 車道や橋りょうの拡幅による円滑な安全で交通な交通の確保
- 3) 交通安全施設の整備(歩道未整備区間の解消)

課題

- ・高規格幹線道路旭川紋別自動車道の整備促進
- ・国道238号線の整備・紋別防雪事業の整備促進
- ・湧別大橋の架け替え
- ・路肩拡幅などによる歩行空間の確保

本町は農業と漁業が基幹産業であり、生産物の物流等に対して道路が果たす役割は大きいものがあります。また住民生活においては商圈や生活範囲の広域化、高次医療へのアクセス、さらには冬期間の交通障害の解消や安全性の確保など、地域が安定した発展を続けるためには道路の整備、広域交通ネットワーク構築が必要不可欠であります。

地域における行政サービスの役割は、それぞれの責任分担が基本であり、国・道・市町村は連携することの共通認識に立って、国民対応は国が担うべき役割です。財政論で国の責任を限定すべきではない。